

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	英語講読
科目基礎情報						
科目番号	0100		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	情報電子工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	各研究室で用意される。					
担当教員	重村 哲至,原田 徳彦,高山 泰博,新田 貴之,柳澤 秀明,杉村 敦彦,宮崎 亮一,力 規晃,室谷 英彰,浦上 美佐子,増井 詠一郎,荻原 宏是					
到達目標						
専門分野に関する技術英文講読および文献紹介により、読解力の向上を図り、専門分野の英語文献等が理解できることを目標とする。具体的には、(1)学習してきた専門科目に関する英文の講読を通して、読解力を養成する。(2)卒業研究に関係する英文文献の概要を紹介し、読解力を高めるとともに、質疑応答によりコミュニケーション能力の向上を図る。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
		専門分野に関する英語文献を理解することができる。	専門分野に関する技術英語を理解することができる。	専門分野に関する技術英語を理解することができない。		
学科の到達目標項目との関係						
到達目標 A 2 JABEE f						
教育方法等						
概要	技術者に必要な外国語の読解力を修得するために、専門分野の英語を小グループ（基本は卒業研究室毎）に分かれて学習する。					
授業の進め方・方法	授業計画に示す専門分野のいずれかの研究室において、各教員の指導のもとに学習する（輪講授業が主となる）。英文の和訳だけではなく、その内容を確実に理解するためには十分な予習が必要である。					
注意点	卒業研究（5年）					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週		計算基礎学（義永常宏）		
		2週		画像認識（奥本 幸）		
		3週		言語情報学（高山泰博）		
		4週		計算機工学（重村哲至）		
		5週		応用物理（原田徳彦）		
		6週		分散情報処理（浦上美佐子）		
		7週		計算機工学（新田貴之）		
		8週		デジタル信号処理（杉村敦彦）		
	2ndQ	9週		分散処理システム（柳澤秀明）		
		10週		半導体工学（室谷英彰）		
		11週		音響・音楽を対象とした統計的信号処理に関する研究（宮崎亮一）		
		12週		知能システム学（力 規晃）		
		13週		システム制御工学（増井詠一郎）		
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語量の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
評価割合						
		発表	態度	その他	合計	
総合評価割合		0	0	100	100	
基礎的能力		0	0	100	100	
専門的能力		0	0	0	0	
分野横断的能力		0	0	0	0	